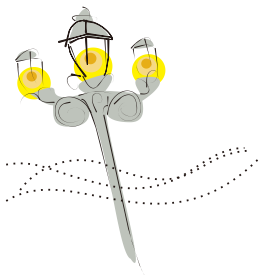
「NPO」ワンポイント・アドバイス

～活動の基礎をつくるために～

組織を育てるコツ　その１

多くのまちづくり活動は、身近な仲間たちの小さなグループから始まります。しかし、小さなグループのうちは上手くいっていたことも、活動が活性化してきて、その責任や役割などが大きくなって行くに従い運営が難しくなっていきます。そのため、よりチカラのある組織作りをしていくことが必要になります。

そこで、２回に分けて組織を育てていくためのコツをご紹介いたします。思いを実現できる組織を作るために、参考にしてください。



❶ 目的や目標をしぼりましょう！

「使用前」→「使用後」の広告みたいに、自分たちが活動することで「現在」が「○年後」にどう変化しているか？をイメージしてみてください。難しい言葉ではなく、絵や楽しいキーワードなどを使い、たくさんの思いを出しましょう！そして、その中から選ぶようにすると良いです。

❷ しらべ上手になりましょう！

「しらべる」ことを難しく考えすぎてはいけません。キーワードは次の三つ。『かぞえてみる』『くらべてみる』『たずねてみる』です。

❸ ニーズを確かめてみよう！

自分たちの思いや目的が的外れになっていないかを、時々、勇気を持って確かめてみてください。その時に大切な視点は、ウォンツ（自分がしたいこと）ではなく、ニーズ（求められていること）にもとづいて活動しているかどうかです。

❹ 会議上手になろう！

会議は、「より良い判断をするため」と「より深く理解するため」に開くものと考えましょう。良い判断のためには、①タイムリーなこと　②現場で使いやすくすること　③修正の手続きと基準ができていること、が大切です。

❺ 原因を確認できるようになろう！

行動や決断は、早ければ良いというものではありません。病院での治療と同じように、「なぜ、そうなったのか？」という原因や因果関係をきちんと確認してから、解決策を考えてください。

❻ 事業をふりかえりましょう！

ふりかえりは、改善のチャンスです。行った事業は１００点満点で何点だったか、その点数を高めるためにはどこを改善すれば良いか？という風に考えると、改善ポイントが見つけやすいです。

相談希望の方は、まちセンへ

まちづくりセンターでは、もっと具体的な組織力アップの相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。

参考資料：［ＩＩＨＯＥ］人と組織と地球のための国際研究所発行「新版」市民組織運営の基礎『組織を育てる１２のチカラ』